

令和3年度 事業所向け児童発達支援評価結果

児童発達支援事業所 たんぽぽ (3/3回答)

		チェック項目	はい	いいえ	未記入	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			・基準を満たしており、活動内容により部屋の使い分けを行うことで、十分なスペースの確保に努めています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3			・基準を満たしており、利用児の状況に合わせて安全に療育ができるよう配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2		1	・活動を行う部屋には掲示物を減らすなど視覚的な刺激を少なくし、集中して取り組めるよう工夫を行っています。 ・発達状況にあわせてスケジュールや手順書を使うなど、目で見て理解できるよう努めています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3			・日々の清掃、消毒を行い利用児童が安全に過ごせるよう努めています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			・活動の記録時に活動の反省を共に行うことで、適切な療育を行うよう努めています。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			・保護者等からの事業所評価の結果や、事業所における自己評価結果を職員間で把握し業務改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			・ホームページで公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				・現在は利用者と社内の評価のみとなっております。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			・オンライン研修も積極的に活用し、療育支援の技術向上に努めています。

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	3			・利用開始時には、必ずアセスメントを行い保護者のニーズや課題を聞き取り個別支援計画を作成しています。
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			・必要な情報を整理できるよう、項目別に記入できるアセスメントシートを作成し活用しています。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3			・発達状況や障害特性に応じた個別支援計画を作成し、個別支援会議の中で具体的な支援内容を検討しています。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3			・個別支援会議の中で振り返りを行いながら、発達状況に合わせた支援に努めています。
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			・職員間で話し合いを行いながら共通理解を深め、活動プログラムの作成を行っています。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			・子どもの興味関心があるものを、発達状況に合わせ様々な経験ができる活動を心がけています。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	3			・一人ひとりの発達状況に合わせて、個別的な活動と集団活動を組み合わせて個別支援計画を作成しています。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			・クラスごとに活動内容や役割について打ち合わせを行っています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3			・活動の様子を記録時に振り返りを行うことで、次の療育活動に活かしています。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			・その日の様子を記録することで、モニタリングや支援計画の作成に役立てています。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	2	1		・年2回見直しを行い、評価・確認することでニーズに合った個別支援計画の作成に努めています。	

	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			・児童発達支援管理責任者と担任が参画しています。
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2		1	・保護者の希望や通園先の幼稚園・保育園と必要に応じて連携を図っています。
関係機関や保護者との連携	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか				
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3			・移行先や保護者の希望に応じて情報提供を行っています。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3			
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		2	・オンライン等を活用し積極的に研修に参加しています。
	㉗	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				
	㉘	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1		2	・「幼・保・小・特別支援学校連携会議」に参加しています。
	㉙	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			・お子さまの状況の変化を見逃さないようにし、保護者が不安等を感じている様子の時には積極的に声をかけ話を行うよう努めています。

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3			・保護者支援として保護者講座を行い、保育士・言語聴覚士・作業療法士等による勉強会を実施しています。
保護者への説明責任	③②	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			・契約時に丁寧な説明を行うように努めています。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3			・児童発達支援ガイドラインに基づいて作成した個別支援計画を示しながら、面談にて保護者に丁寧な説明に努めています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			・活動の前後など個別に声を掛けるようにしています。また、個別の相談には随時時間を設けるようにしています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	2		・新型コロナウイルス感染拡大により懇談会等の実施回数が例年より減ったが、来年度は感染予防を行うことで実施できるよう努めます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			・相談があった場合には、迅速かつ適切に対応するよう努めています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			・月1回「たんぼぼだより」を発行し、活動計画や療育のアドバイスを掲載しています。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	3			・個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			・スケジュールや手順書など、情報提示を行い視覚的に理解できるよう努めています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	3			・避難訓練の実施やマニュアルの掲示、研修を実施することで今後も周知していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			・定期的に避難訓練を実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	3			・アセスメントシートにより服薬・てんかんなど健康面の確認を行っています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか				
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			・ヒヤリハット報告書を作成し、朝礼や職員会議等で職員に周知し改善・再発防止に努めています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			・年に1回の研修を通して虐待防止に努めています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか				
	合 計	110	3	10		